

## 6月から新しい看護師さんが着任しました!

6月1日から9月30日まで朝日診療所で勤務していただく会津中央病院看護師の山本和香さんです。山本さんは大学時代にアルバイトをしていた整骨院で、治療により元気になっていく患者さんを見て、自分も患者さんを元気にしたいという思いから看護師になりました。朝日診療所に来て感じたことは、患者さんとスタッフの距離が近く、地域に密着していることがとても魅力的だったそうです。「分からない部分が多くあるので頑張っていきたい!」と話す山本さんをどうぞ宜しくお願いいたします。



山本 和香さん  
(出身/京都府)

## 広報ただみ診療所

朝日診療所

所長 若山 隆



### 「皆さまへのお知らせ」

只見の皆さんこんにちは! 所長の若山です。

去る5月22日~6月半ばにかけて、イギリスからソフィー先生とソニア先生が朝日診療所に来られ、一部の町民の皆様にはインタビューなどで大変お世話になりました。無事ソフィー先生は只見での研究を終え、母国に戻られました。短い滞在期間でしたが只見町の自然、食事、人の温かみなどを大変気に入っていただき、楽しんでいただくことができました。ご協力いただいた皆さまに改めて感謝申し上げます。

さて、今回は皆さまにお知らせしたいことが2つあります。1つ目は、日中なかなか忙しくて受診する時間がない方などのために火曜日の夕方に内科外来を開くことになりました。これは診療所歯科の火曜夕方外来と似たものです。7月11日の火曜日以降、原則17:30~18:30で予約された方のみとなりますが、診療させていただきます。あいあい薬局にもご

協力いただいております。お薬もその日に受け取ることができます。しかしながら当日の会計は難しいので、お手数ですが会計は後日でお願いいたします。雪んこタクシーも夕方の運行予定はありませんので、その点もご容赦ください。すでに予約受付は開始しておりますので、診療所までお問い合わせください。ご都合の合う方はぜひご利用をお待ちしています。

2つ目は、7月~9月の3か月間、朝日診療所に新しい先生が来られ、お名前を「関 匡史」先生といいます。関先生は長野県出身の先生で、将来は只見のような山村で地元の医師として働くことを考えておられるそうです。そこで、将来の勉強のために只見町の医療体制などについて学び、将来に役立てたいと考えているそうです。外来などで皆様と接することもあるかと思しますので、なにとぞ宜しくお願いいたします。

## 地域おこし協力隊として 只見町観光振興協力隊

vol.32

やましな まい  
山科 麻伊



### 「町のインバウンド旅行者」

只見町に移住して、1年と2カ月が過ぎました。この間、色々な方にお声がけやお気遣いをいただきました。これまでやってこれたのも皆さまのおかげです。ありがとうございます。

さて、今年は只見町のインバウンド旅行者(外国からの旅行者)の増加に向けた活動を行っていく予定です。私は、昨年度は観光協会の窓口に立っていることが多かったのですが、そこで気づいたことがひとつあります。それは冬季“週1ペースで外国人旅行者が只見線に乗って来ている”ということ。台湾やタ

イの団体客は県や奥会津地域でも力を入れていますが、個人客では欧米系の方をよくお見かけします。その理由は日本の田舎や自然、真っ白な雪、そして只見線。派手なスキー場や一大温泉地はないけれど、そこにはないノスタルジー(望郷・郷愁)を感じさせるからなんだろうと感じています。国籍問わず、「旅すること」の本当の目的はそういった目に見えない満足感のかな…というように思います。今年も只見のために頑張ってくださいるので、どうぞ宜しくお願いいたします。